

令和5年2月1日号

島野伝太郎一家の

まちなみ通信 No.45

～伝建防災計画～



伝太郎:毎日寒い日が続きますね。

建吉:おう、伝太郎。毎日ほんに寒いのう。まさに冬本番っちゅう感じじゃのお。

伝太郎:でも、雪がちらつく日に海を見ると、朱い鳥居と神社が灰色の空に映えて、冬は冬でいいもんだなあとしみじみ思いますよ。

建吉:ほんにのう。300年くらい前に、光明院^{じよ}の^{しん}怨信さんっちゅうお坊さんらが選んだ^{みかさ}厳島八景じゃあ「御笠浜暮雪」として^{まぼせつ}厳島神社周辺の雪景色の様子が選ばれとるんじゃ。

伝太郎:厳島神社や鳥居の朱に真っ白な雪が舞う様子が目に浮かぶようですね。

建吉:ほうじゃろう。わしも寒いのは苦手じゃがほんまにきれいじゃと思うんじゃ。そう思う気持ちは昔の人も今のわしらも変わらんのんじゃないかのう。

伝太郎:そういえば、僕のところに「防災計画アンケート」っていう大きい封筒が届きましたが、お父さんのところには届きましたか？

建吉:いや、まだわしのところには届いとらんが、そりゃあ何じゃ？

伝太郎:市が宮島島内に住む人や仕事をする人に、防災について聞くものでした。アンケートの結果は来年つくる「伝建防災計画」に反映するそうです。宮島の伝建地区は、古い木造の建物が通りに面して立ち並んでいることが大きな特徴ですよ。

建吉:ほうじゃ。隣の家との壁も共有しておったり、屋根



塔之岡から見た町並み

が重なり合っているする建物が多いんじゃ。

伝太郎:そうですね。そんな特徴がある地域だから、万が一、火事や地震が起こった時には、ほかの地域と比べて弱い面があると思うんです。島

を訪れる観光客も多いけど、災害なんかがあった時は逃げようとしてもどっちへ逃げればいいのかわからない場合もありますよね。

建吉:表参道商店街じゃあ、そがあな時のために、観光客を誘導するためのプラカードを作っとるらしいで。

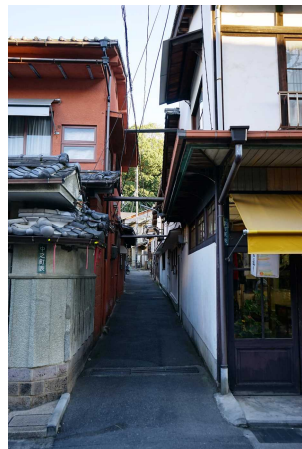


避難誘導のプラカード

伝太郎:知りませんでした。

建吉:それにのう、宮島では昔から火事に対する意識が高いんじゃ。防災訓練に参加する人も多いしのう。消防署も毎日夜廻りをしてみんなで火の用心につとめとるんじゃ。じゃが、通りと通りを結ぶ小路も少なくなったりしとるけえ昔とはだいぶ状況も変わってきとるのお。

伝太郎:そんな小路も知らないと通れないですよ。そんな昔からの地域の情報や、これまで



小路の様子

で起こった災害の状況を調査する必要もあるそうですよ。今回のアンケートもこれから防災計画を作っていくための準備のひとつで、今月行われる自主防災会のリーダー研修でのワークショップでも意見をもらうそうですよ。

建吉:計画だけできてもそれが活かされんにゃあ何もならんけえ、これまで以上に訓練なんかをしていかんにゃあいけんのう。

伝太郎:僕もそう思います。

建吉:厳島八景もじゃが、昔も今も宮島のことを大切に思うてきた人の気持ちは変わらんけえ、いろんな方法でこの町並みを守っていかんにゃあいけんのう。

講演会「私たちが重伝建宮島でできること」

～奈良井・木曾平沢を事例として～

長野県塩尻市から伝統的建造物群保存の業務に長年携わられた渡邊泰氏をお招きし、重要伝統的建造物群保存地区である「奈良井」「木曾平沢」の保存活動の取り組み事例を紹介いただく講演会を開催します。講演会はどなたでも参加できます。(参加無料・事前申込必要)一緒にこれからの宮島のまちづくりについて考えてみませんか。

講師：渡邊 泰 氏

日時：令和 5 年 3 月 3 日 (金)

13:30～15:00

会場：etto 宮島交流館 2 階ホール

※ 電話で事前にお申し込みください。

都市計画課 TEL (0829) 30-9183

申込締切：令和 5 年 2 月 24 日 (金)

渡邊泰 (わたなべやすし) 氏

長野県旧檜川村において檜川村誌編集主任を務め全 6 巻を纏める。塩尻市との合併後も建造物文化財の保護行政に携わる。共著として『木曾平沢・伝統的建造物群保存対策調査報告』、文化庁『伝統的建造物群保存地区制度の実務の手引き』ほか。重要文化財小野家、重要文化財堀内家住宅保存修理工事・活用整備などを行う。

奈良井伝統的建造物群保存地区



中山道鳥居峠の麓にあり、宿場町として賑わった。町家の大部分は街道に並んで敷地間口いっぱいに建ち、二階部分を一階より張り出した「出梁造り」が多い。軒が深く、勾配の緩い屋根は、もともと石置板葺きであったが今はほとんど鉄板葺きである。

木曾平沢伝統的建造物群保存地区



江戸時代より日常什器を主とした漆器業で繁栄し、今なお日本有数の生産地として栄え、中山道沿いには漆器店が軒を連ねている。街路に面して主屋を建て、中庭を介して漆塗の作業場である塗蔵を配しており、漆器生産の町として特色ある歴史的風致を今日に良く伝えている。

防災に関するアンケート調査を行っています

保存地区及びその周辺の防災計画を策定するためアンケート調査を行っています。ご協力いただきますようお願いいたします。

また、アンケート用紙は、令和 5 年 2 月 20 日 (月) までに投函してください。

お問い合わせ

都市計画課 TEL(0829)30-9183

